

## 悪臭発生施設の構造，使用の方法および処理方法

発生施設の種類・名称・型式			
規模（面積）			
飼料の種類および使用量 （貯蔵の種類および使用量）			
処	処理施設の 構造等	規模	
		能力	
		処理の方法	
理	処理施設の 使用状況	1日の使用時間 使用回数等	時～時 時間／回，回／月，日／回
	建物の構造		
	集気の方法		
の 方 法	処理施設の名称		
	発生が 予測さ れる悪 臭の種 類等	処理前	
		処理後	
		処理前	
		処理後	
		処理前	
		処理後	
		処理前	
		処理後	
	排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)		
排出ガス温度 (°C)			
排出口の高さ (m)			
施設から発生する廃棄物の種類 および処理の方法			
悪臭の発生または排出が著しい ときの措置方法			
添 お 付 び 書 図 類 面	1 悪臭の排出および処理作業の系統概要説明書		
	2 悪臭の量等に関する説明書		
	3 悪臭発生施設の構造概要図		
	4 悪臭の処理施設の概要図および設置場所を示す図面		



汚 水 の 処 理 方 法

処 理 の 方 法	処理施設の種類・名称・型式									
	処理施設の 構造等	規 模								
		能 力								
		処 理 の 方 法								
	処 理 場 面 積 (m <sup>2</sup> )									
	処理施設の 使用状況	1日の使用時間 使用回数等	時～ 時	時～ 時	時間/回	回/月	日/月	時間/回	回/月	日/月
処理に要す る消耗資材 品	資 材 名									
	用 途									
	1日の使用量	処 理 前		処 理 後		処 理 前		処 理 後		
		最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	
汚 水 量 (m <sup>3</sup> /日)										
施 設 か ら 出 る 排 水 の 水 質	水 素 イ オ ン 濃 度 (PH)									
	温 度 (°C)									
	色 相									
	臭 気									
	濁 度									
	生物化学的酸素要求量(mg/l)									
	浮遊物質(mg/l)									
	油分(植物・鉱物)(mg/l)									
	その 他 の もの の 含 有 量									
排 出 先										
残 さ	種 類									
	1ヶ月の生成量									
	処理方法の概要									
施設から発生する廃棄物の種類および処理の方法										
水質の汚濁が著しいときの措置方法										

添 付 書 類	お よ び 図 面	1	汚水または廃液の排出および処理にかかわる作業の系統概要説明図
		2	汚水または廃液にかかる施設の構造概要図
		3	汚水または廃液の処理施設の概要図および設置場所ならびに排水系統を示す図面

廃棄物の種類・発生量・処理方法					
使用原材料	種類				
	使用量(1日あたり)				
	季節変動				
廃棄物の種類					
発生量(t/月)		( )	( )	( )	
処理方法	自家処理(%)	処理施設の種類・名称・形式・能力			
		処理後の残滓の量(t/日) 処理方法			
		処理費用(円/月)			
		処理方法の概要	△別紙( )のとおり		
	委託または売却(%)	却処理	受託者または買収者の氏名・名称・住所		
		委託	受託者または買収者の処理方法		
		売却	委託費用または売却代金(円/t)		
特方にない場合を講ずる	清掃業者～委託	(t/月)			
	投棄	(t/月)			
無害化・安全化の措置		△別紙( )のとおり			
処理についての問題点・将来対策		△別紙( )のとおり			
今後五年間の廃棄物発生量の見通し(t/年)	種類				
	年度				

- 備考 1 「発生量」欄の( )内には、計量器、目測、車数等計量方法を記入すること。
- 2 「投棄」欄の( )内には、下水、河川、池湖沼、田畑、空地、山間、海洋等投棄場所を記入すること。
- 3 「無害化・安全化の措置」とは、廃棄物に含まれるクロム、ニッケル、銅、亜鉛、水銀、シアン、ひ素等の有害物質、大腸菌群等により、直接または処理に伴い生ずる影響の防止について記入すること。
- 4 「処理についての問題点・将来対策」は、できるだけ具体的に記入すること。